

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスRazZ実広島		
○保護者評価実施時期	2024年 12月 15日	～	2025年 2月 3日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17 (回答者数)	12
○従業員評価実施時期	2024年 12月 15日	～	2025年 2月 5日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	13 (回答者数)	10
○事業者向け自己評価製作成日	2025年 2月 5日		

○分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや積極的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個人の障害の特性によってニーズを守り無理なく支援をしている。	職員体制を多めに配置して1対1でも対応できるようにしている。	職員の支援方法の統一をする。
2	利用者自身がやりたいことをのびのびと出来る場所であること。	利用者や保護者の思いを聞き、一緒に考えながら活動をしている。	集団での活動に参加できるように変換していく。
3	個人の目標を設定しメールサポートで少しずつ出来るように支援している。	目標を達成することにゴール等で分かりやすく提示し、ご褒美がもらえるようにしている。	職員の知識や意識の向上を目指し、色んなアイデアを取り入れながら目標達成をし、出来る自信を付けていく。

	事業所の強み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だとと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	プログラマーに特化できていない、活動スケジュールなどが明確でない。	楽しいことばかりではないが「楽し」ことにしんどさや負担を感じてはしくなく好きなお遊びを取り入れている。	1日のスケジュールを明確にし、集団行動など全体で出来る活動を増やしていく。
2	遊びのレベル・メニューが固定されていて平日の活動が少ない。	職員制から利用者さんへの提案等がきちんとされていない。	ミーティング等で活動内容の固定などしっかりと話し合っていく。
3			